

I. 召会の立場は、今日の混沌とした状況において召会を認識することのかぎです。召会を認識するために、私たちは召会の立場を承認しなければなりません。

マタイ16:18 そこで私もあなたに言う。あなたはペテロである。私はこの岩の上に、私の召会を建てる。ハデス[陰府]の門も、それに勝つことはない。18:17 もし彼が彼らに聞き従うことを拒むなら、召会に告げなさい。もし彼が召会に聞き従うことをも拒むなら、彼を異邦人や取税人のように扱いなさい。

召会を認識することに関して、もし私たちが立場から離れ、他のことに注目するなら、それがどんなに良いかにかかわらず、危険が将来私たちを待ち構えています。遅かれ早かれ、分裂があります。疑いもなく、私たちは霊性と命の追求に注意を払うべきですが、自分の追い求める足を召会の立場の上に堅くつけるべきです。これはいかなる分裂に対しても私たちの保護です。

II. 私たちは、召会の立場と召会の土台との違いを認識する必要があります:

Iコリント3:10 私に与えられた神の恵みにしたがって、わたしは賢い建築家のように土台を据えました。そして他の人がその上に建てます。しかし、どのようにその上に建てるか、各自は注意しなさい。

A. 土台は、建物の最も低い部分です。立場は、建物が置かれるベースであり、敷地です。

聖書は、召会が神によって彼の住まいとして建てられた家であると言います。家を建てるために、ベースがなければなりません。このベースが立場です。私たちは建物のベースとその土台を区別しなければなりません。土台は、建物の最も低い部分ですが、ベースは、土台の下にある一画の土地です。ですから、神によって建てられた家として、召会は立場を必要とするのです。

B. 召会は、神の住まい、神の建物であるので、それは土台だけではなく、立場、すなわち敷地も必要とします。この敷地は、召会がその上に設立される地方です。

啓1:11 それはこう言った、「あなたが見ていることを巻物に書いて、七つの召会に、すなわち、エペソに、スミルナに、ペルガモに、テアテラに、サルデスに、ヒラデルヒヤに、ラオデキヤに送りなさい」。

召会の地方の立場は、基本的に諸地方召会においてキリストのからだの唯一のーが実行されることです。キリストの宇宙的なからだと地方召会は、いずれも唯一無二です。全宇宙には唯一無二のキリストのからだがあり、各地方にはそれぞれ唯一の地方召会があります。この唯一のーは召会生活の基本的な要素です。

III. 立場は地方召会にとって、地方召会の状態よりも重要です:

Iコリント1:2 コリントに在る神の召会へ、すなわち、キリスト・イエスの中で聖別された者たち、召された聖徒たち、それと共に、私たちの主イエス・キリストの御名を至る所で呼び求めているすべての者へ。 1

彼は彼らのもの、また私たちのものです。

- A. 状態は相対的であり、変わることがありますが、立場は絶対的であり、変わることはありません。
- B. 召会を判断し評価することは、決してその霊的な状態に基づいているべきではなく、その立場に基づいているべきです。
- C. 召会が正しく、真のものであるかどうかは、召会の状態にかかっているのではなく、召会の立場にかかっています。

#### IV. 召会の地方の立場は、基本的に諸地方召会においてキリストのからだの唯一の一を実行することです:

エペソ4:4 一つからだと一つ霊、

- A. キリストの宇宙的なからだと地方召会は、いずれも唯一無二です。
- B. からだは宇宙的であり、この宇宙的なからだには一つの都市にただ一つの表現があります。こういうわけで、一つの都市にただ一つの召会があるべきなのです。
- C. 宇宙にはキリストの唯一のからだがあり、各地方には唯一の地方召会があります。この唯一の一は召会生活の基本的な要素です:

1. 有機的なからだは分けられておらず、分けることができません。この唯一のからだが多く地方召会において表現されるのは、神聖な一の中で、三一の神の存在であるようにです。それはまた、神聖な性質、要素、本質、表現、機能、証しにおいてです。

ヨハネ17:11 私はもはや世にいません。彼らは世にいますが、私はあなたに行きます。聖なる父よ、あなたが私に与えてくださったあなたの御名の中で、彼らを守ってください。それは、私たちのように、彼らが一となるためです。

この一は、御父の御名の中にあり、御父の御名は御父のパーソンを意味し、その中に御父の命があります。この一は三一の神の中にあり、それは聖別を通して、真理としての彼の聖なる言葉によってでさえあります。この一は、究極的には神聖な栄光の中にあり、三一の神を表現します。

2. 多くの地方召会がありますが、それらにはすべて一つの神聖な性質、一つの神聖な要素、一つの神聖な本質、一つの神聖な表現、一つの神聖な機能、一つの神聖な証しがあります。なぜなら、諸地方召会は一つからだであるからです。

#### V. 新約における神聖な啓示によれば、召会の立場は三つの極めて重要な要素から構成されています:

- A. 召会の立場の構成の第一の要素は、キリストの宇宙的なからだの唯一の一です。それは「その霊の一」と呼ばれており、主はヨハネ第17章でその一のために祈りました:

エペソ4:3 平和の結合するきずなの中で、その霊の一を保つことを熱心に努めなさい。

1. キリストのからだの一はその霊の一であり、地方召会において実行される一は、その霊の行動の中になければならず、またその霊の統治の下になければなりません。
  2. 地方召会が建造される召会の立場は、その霊によって執行される一で構成されなければならず、またその一の中で優勢でなければなりません。
- B. 召会の立場の第二の要素は、地方召会が設立され、存在する地方の唯一の立場です：
1. 新約において、神によって定められた一の正当な立場は、一つの地方に一つの召会という唯一の立場です。  
**使徒14:23** *そして、彼は召会ごとに彼らのために長老を任命し、断食して祈り、彼らが信じていた主に彼らをゆだねた。*
  2. 新約は一つの明確な絵を提示しています。その絵とは、すべての地方召会が、宇宙召会の表現、キリストの宇宙的なからだとして、それぞれの都市に存在するということです。
    - a. 諸召会がさまざまな都市において設立されるのは、都市をそれぞれの地方召会の境界また立場とすることによります。
    - b. 地方召会の範囲と制限は、召会が存在する都市のものと全く同じでなければなりません。
  3. 召会は、宇宙的な神から構成されていますが、地上で多くの地方において存在します。性質において、召会は神の中で宇宙的ですが、実行において、召会は「コリントに在る神の召会」のように、一つの特定の地方で地方的です。  
*召会は、宇宙的な神から構成されていますが、地上で多くの地方において存在します。そのうちの 하나가コリントでした。性質において、召会は神の中で宇宙的ですが、実行において、召会は特定の地方で地方的です。ですから、召会には二つの面、すなわち、宇宙的な面と地方的な面があります。宇宙的な面がなければ、召会には内容がありません。地方的な面がなければ、召会は表現と実行を持つことは不可能です。*
- C. 召会の立場の第三の要素は、一の霊の実際、すなわち、その霊の実際です。その霊は神聖な三一の生ける実際です：  
**Iヨハネ5:6** *このイエス・キリストは、水と血を通して来られた方です。水によってだけでなく、水によって、また血によってです。そしてその霊は証しする方です。なぜなら、その霊は実際であるからです。*
1. この霊によって、キリストのからだの一は真のもの、また生けるものとなります。
  2. この霊によって、地方の立場は律法的にはなく、命の中で適用されます。
  3. この霊によって、召会の真の立場は三一の神と結合されます。

召会の立場の第三の要素は、一の霊の実際であり、それはキリストの宇宙的なからだの唯一の一を、地方召会の地方という唯一の立場の上で表現します。簡単に言って、召会の立場の第三の要素は、その霊の実際であり、その霊は神聖な三一の生ける実際です。この霊によって、キリストのからだの一は真のもの、また生けるものとなります。この霊を通して、地方の立場は律法的にはなく、命の中で適用されます。そしてこの霊によって、召会の真の立場は三一の神と結合されます。

## VI. 私たちは、召会の立場、一の真の立場は命と内在的に関係があることを見る必要があります：

地方召会で、私たちは毎朝の新鮮な露のように、日ごとに恵みで潤されます。私の感覚では、召会生活には夜はありません。夜の集会でさえ、やはり朝にあります。私たちが夜に主の食卓にいるときはいつでも、私はいつもそれが朝であると感じます。なぜなら、露がそこにあるからです。私たちには夜はなく、露のある朝があります。これは召会生活の一に伴うものです。

詩133:1 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！

3 また、ヘルモンの露がシオンの山々に下って来るようだ。まことに、エホバはそこに祝福を命じられた。すなわち命を永遠まで。

A. 神の永遠の命は、召会生活において一の中に共に住んでいる者たちに対する祝福として、神によって命じられています。

私たちが共に集まれば集まるほど、互いに交われれば交わるほど、互いに愛し合えば愛し合うほど、自然に私たちの内側に、とても恵み深い、とても良い、とても喜ばしい、その露の甘い流れがあります。同時に、私たちは内側を増強し、潤し、新鮮にし、慰め、力づけるものを感じます。これが恵みです。私たちは一の中で聖霊の交わりを持ち、また主イエスの恵みを持ちます。からだとして、私たちは油を必要とします。住まいとして、私たちは恵みを必要とします。恵みがなければ、私たちはとても乾いています。しかし、恵みをもって私たちは潤され、新鮮にされます。

B. 命は一の本質です。命がなければ、一はあり得ません。

C. 神のエコノミーにおける一、聖書の中で完全に啓示されている大いなる一は、命によってのみ保つことができます。

知識の木にあずかることの結果は分裂です。それとは反対に、命は一の本質です。神のエコノミーにおける一、聖書の中で完全に啓示されている大いなる一は、命によってのみ保つことができます。命がなければ、一はあり得ません。

D. 一が維持される唯一の道は、命によって、命の中で、命をもってです。

## VII. 主の回復において、私たちは率先して召会の唯一の立場、すなわち一の真の立場に立ちます：

A. I コリント第1章2節は、コリントに在る召会について語っています。このことはコリントという地方が召会の存在、表現、実行のためであることを示しています。そのような地方は、地方召会がそれぞれ建造される、地方召会の地方の立場となります。こういうわけで、コリントに在る召会はコリントという都市の立場に建造されたのです。

ウオッチマン・ニー兄弟は、神は召会を地方の立場の上に建造するご自身の方法において、とても賢明であったと指摘しました。非常に多くの神の子供たちがいます。地球の至る所にキリストにある信者がおり、彼らはまき散らされるべきではなく、共に集められて召会となるべきです。もし立場という正しい制限がなければ、召会を設立することに対して何の制限もないでしょう。

B. 初期の召会生活の実行は、一つの都市に一つの召会、一つの都市にただ一つの召会があるという実行でした。一つの都市に二つ以上の召会はありませんでした：

**使徒8:1** さて、サウロはステパノを殺すことに賛成していた。その日、エルサレムに在る召会に対して大迫害が起こった。そして、使徒たちのほかはみな、ユダヤとサマリアの地方に散らされた。

**13:1** さて、アンテオケの地に在る召会には、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、領主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどの、預言者たちと教える者たちがいた。

1. これは地方召会であって、大通りや区域ではなく、都市を単位としています。
  2. 地方召会の行政区域は、召会が存在する都市全体に及ぶべきであり、その都市の境界よりも大きくあるべきでもなく、小さくあるべきでもありません。
  3. その境界の内側にいるすべての信者が、その都市の中で唯一の地方召会を構成すべきです。
- C. 私たちは、召会が今日、一の中になければならず、一の立場の上に建てられなければならないことを認識する必要があります：

1. 真の一が、召会の立場です。
2. どうか主がこの尊い一に関する光をさらに多く私たちに与えてくださいますように。

神は一であり、神によって創造された人も一でした。この唯一の人は、唯一の命の木の前に置かれました。神によって創造された団体の人が諸国民へと分裂した後、神は一人の人、アブラハムを選びました。それから、何世紀も後、彼は一つの召会を生み出しました。究極的に、神は一つの御座、一つの大通り、一つの川、一つの木のある永遠の都を得ます。ですから、神の四つの偉大な行動のそれぞれにおいて、私たちは一の原則を見ます。このことは、わたしたちに召会が今日、一の中になければならず、一の立場の上に建てられなければならないことを認識させるはずで、一が、召会の立場そのものです。

- 1 召会,主のからだ,かみの住まい,召された聖徒の結集,神人,調和;かみにえられ,あがなわれた;その性しつ,地位,天にぞくする。
- 2 召会,復かつ通し新人に生まれ,れいとことばであらわれ,せい。主,召会のいのち,召会のかしら,性しつはおなじ,万有超えつす。
- 4 かみ,主,霊ひとつ,要素はひとつ,信仰,希望,バプテスマ,からだひとつ。三いちのかみは召会のちゆう心,信仰でむすばれ,再臨をのぞむ。
- 6 宇宙のからだはかく地にあり,地方のたち場であらわれ出る。行政は地方てき,主はその元首,まじわりは宇宙,へだてはなし。

- 1 召會是主的身體，也是神的居所；是眾聖徒的結集，也是神人調和；創世以前神所選，十架主死所贖；性質、地位全屬天，地上任何不屬。
- 2 她是新造的新人，基督復活所生；聖靈裡面受了浸，藉道之洗成聖。基督是她的生命，又是她的元首；她與基督同性情，高昇遠超萬有。
- 4 她的元素全是一：一神、一主、一靈、一身、一信並一洗，一望，神所命定。三一之神在裡面，眾人成為一身，藉信聯結，因洗斷，憑望等候主臨。
- 6 宇宙之中獨一個，分在各地出現；一地一會為原則，地方立場為限。地方行政雖獨立，各向元首負責，宇宙交通卻一體，無何離異間隔。

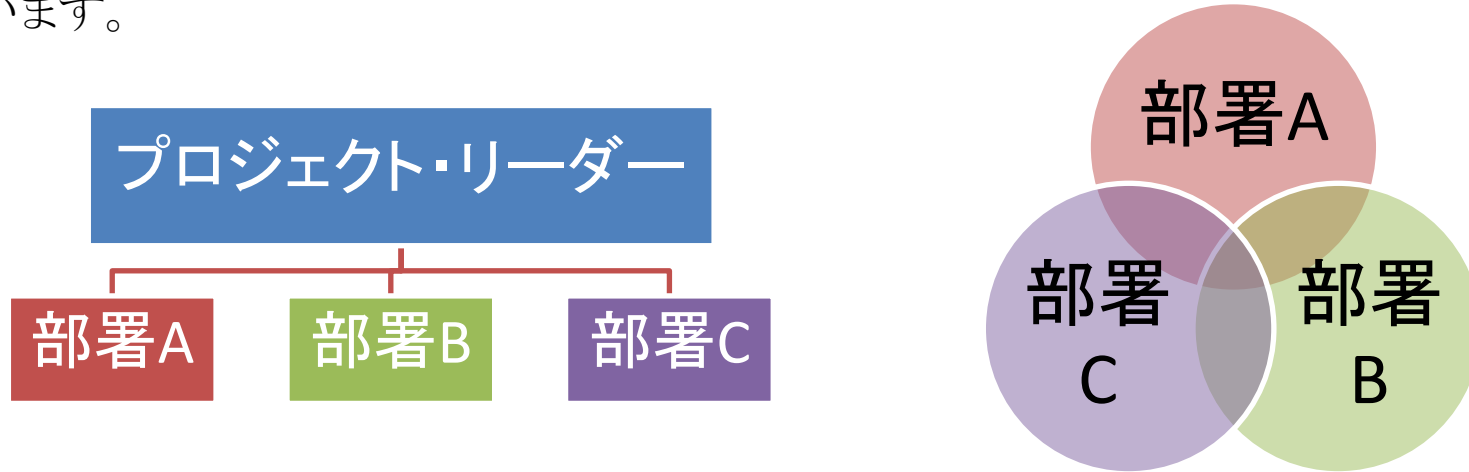
1. The Church is Christ's own Body, The Father's dwelling-place, The gathering of the called ones, God blended with man's race; Elect before creation, Redeemed by Calv'ry's death, Her character and standing Of heaven, not of earth.
2. New man of new creation, Born through her risen Lord, Baptized in God the Spirit, Made holy by His Word; Christ is her life and content, Himself her glorious Head; She has ascended with Him O'er all her foes to tread.
4. One God, one Lord one Spirit - Her elements all one - One faith, one hope, one baptism, One Body in the Son; The triune God is in her, One Body members own, By faith they are united, In hope of glory shown.
6. One Body universal, One in each place expressed; Locality of dwelling Her only ground possessed; Administration local, Each answ'ring to the Lord; Communion universal, Upheld in one accord.

Iコリント1:2 コリントに在る神の召会へ、すなわち、キリスト・イエスの中で聖別された者たち、召された聖徒たち、それと共に、わたしたちの主イエス・キリストの御名を至る所で呼び求めているすべての者へ。彼は彼らのもの、またわたしたちのものです。

FN「神の召会」:神の召会！ケパの、アポロの、パウロの、あるいはどんな実行や教理の召会でもなく、神の召会です。コリントに在る召会には、分裂、罪、混乱、賜物の乱用、異端的な教えがあつたにもかかわらず、使徒はなおもそれを「神の召会」と呼びました。なぜなら、集められた信者たちを神の召会とする神聖で靈的な本質が、確かにそこにあつたからです。使徒によるそのような靈的な呼び名は、彼が靈的な視力で、キリストにある召会を見ていたことに基づいていました。そのような簡単な呼び名だけが、実行と教理におけるあらゆる分裂と混乱を取り除くはずでした。

FN「御名を…呼び求めている」:主の御名を呼び求めるとは、彼を信じることを暗示します。すべて主にある信者は、主の御名を呼び求める人であるべきです。わたしたちは呼ぶ(call)ように召され(called)ました。すなわち、主イエスの御名を呼び求めるよう、神に召されました。

- ① 会社に就職すると、ほとんど全ての業務は自分一人で完結できず、他の人と協力して行う必要があります。したがって、労働市場では、ある領域の専門性を有し、かつ、コミュニケーション能力があり、リーダーシップを発揮し、チーム・ビルディングできる人材が求められています。



- ② しかしながら、現在の若者たちはコミュニケーション能力が低下する傾向にあります。ITの進歩により、膨大な情報を入手することが容易になっており、便利になっていますが、他方、コミュニケーション能力はITの進歩と反比例して低下しています。

- ③ 召会生活は、あなたのリーダーシップとチーム・ビルディングする力を強化する学校のようなものです。  
**詩133:1** 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！  
**2** それは、頭に注がれた尊い油が髭に、アロンの髭に流れ下り、彼の衣のすそに流れ下るようだ。  
**3** また、ヘルモンの露がシオンの山々に下って来るようだ。まことに、エホバはそこに祝福を命じられた。すなわち命を永遠まで。

FN「**和合**」:この和合は、新約における真の一の絵です。この一は、キリストにある信者たちとミングリングされた、手順を経て究極的に完成された三一の神です。キリストのからだはそのようなミングリングですから、からだ自身が一です。真の一とは、広がる塗り油と下ってくる露で構成され、神聖な分与の中で、キリストのからだを徐々に建造するためです。 **7**

FN「尊い油」:聖なる塗り油をさしており、手順を経た三一の神の究極的完成である、すべてを含む、複合の、油塗る霊を表徴します。

FN「ヘルモンの露」:新鮮で活気付ける神の恵みを表徴し、神の新鮮なあわれみを通して私たちに臨みます。高い山であるヘルモンは、天、最高の場所を表徴し、そこから露が下ってきます。

FN「シオンの山々」:一つのシオンの多くの山々は、唯一の宇宙召会の構成要素である多くの地方召会を予表します。地方召会の中で、私たちは日ごとに主の恵みを、下ってくる恵みとして享受します。

詩篇第133篇は、召会生活、最高の生活、兄弟たちが一の中でともに住む生活を予表します。そのような生活において、神は入ってきて、油塗る霊、水を注ぐ恵み、永遠の命をもって、祝福を命じます。

- ④ あなたが召会生活の中で、リーダーシップを発揮して、兄弟姉妹を一の中にもたらし、神の祝福をもたらすことを経験するなら、あなたは会社でチーム・ビルディングして、優れた業績を生み出す優れたリーダーになるでしょう。そしてさらに、会社から大きな投資を引き出すことができるなら、あなたとあなたのチームはさらに前進することができます。
- ⑤ キリストのからだの一であるその霊の一を保つためには、平和の結合するきずなが必要です。この平和は、キリストが十字架上で数々の規定を廃棄されたことに基づいています。キリストはからだのために規定を廃棄し、平和を作られました。この平和は、すべての信者を共に結びつけます。同様に、あなたは会社の中で様々な種類の人と共に働き、彼らをまとめていくために、異なった人々を受け入れる必要があります。このために、あなたはあなたの規定(物事のやり方)を廃棄することを学ばなければなりません。すべてを含む霊の中には、キリストの十字架の効果を含んでいますので、霊を活用し、主の御名を呼ぶことによって、実際的な状況の中で、規定を廃棄することを経験してください。実は、このような経験は、あなたの精神的度量を広げ、あなたがダイバーシティ(多様性を受け入れること)を実行することができるようにし、あなたを卓越したリーダーに構成するでしょう。